

2022年10月20日
大阪エクセルホテル東急

**【大阪エクセルホテル東急】南御堂との新たなコラボ企画・親鸞聖人の月命日
限定で「小豆粥」を朝食で提供開始**



WEB サイト : <https://www.tokyuhotels.co.jp/osaka-e/restaurant/picnika/plan/95166/index.html>

大阪エクセルホテル東急（大阪市中央区久太郎町 総支配人：伴 孝之（ばんたかゆき））では、南御堂（真宗大谷派難波別院）との新たなコラボ企画として 2022 年 10 月より親鸞聖人の月命日である毎 28 日・翌 29 日限定で朝食メニューに小豆粥の提供を開始いたします。

400 年以上の歴史を持ち、大阪のメインストリート・御堂筋の名の由来ともなっている南御堂（真宗大谷派難波別院）は大阪の町の発展とともに歩み、商都大阪の商人から「御堂さんの屋根の見える所、鐘の聞こえる所で商売するのが夢」と言われてきました。「みなみのみどうさん」という愛称で親しまれた南御堂の山門と一体となったホテルとして、大阪エクセルホテル東急は 2019 年のオープン以来、念珠づくり体験や除夜の鐘撞きなど南御堂との様々なコラボ企画を実施しております。この度新たな取り組みとして、親鸞聖人の好物だったと伝わる小豆を入れたお粥を、親鸞聖人の月命日に限定朝食メニューとして提供いたします。

南御堂では毎年 10 月 25 日から 28 日までの「報恩講」期間中に、1972 年からお齋として“ぎんなん粥”が振る舞われてきました。小豆やさつま芋入りのお粥に、御堂筋のイチョウ並木にちなんだぎんなんを入れた“ぎ

「なんなん粥」は、各地からの参拝者と御堂筋を行き交う人たちをもてなす名物として、老若男女に親しまれてきた秋の味覚です。コロナ禍で南御堂でのお斎の提供中止が続く今、敷地内に建つホテルとして伝統を引き継ぎたいと、南御堂より提供いただいたレシピを基に、大阪産の米で炊いたお粥に小豆とさつま芋、季節の食材を加えた「小豆粥」として、ホテル朝食に登場いたします。

日本の伝統や大阪の文化を肌で感じられるお寺体験を味わえる南御堂コラボ企画の「小豆粥」は、日本初の寺院山門一体型ホテル・大阪エクセルホテル東急だからこそ実現した企画です。お寺の朝の凜とした静謐な空気を感じる一杯のお粥から、清々しい一日のスタートをお迎えください。



■南御堂コラボ企画「小豆粥」概要

【期間】毎月 28 日と 29 日の朝食 ※10 月は報恩講期間中（25 日～29 日）提供

【場所】17F レストラン「ピクニカ」

【朝食buffet料金】大人 2,420 円 小学生 1,210 円 未就学児無

※表示料金にはサービス料 10%・消費税 10%が含まれております。

【朝食時間】6：30～10：00（L.O.9:30）

WEB サイト：<https://www.tokyuhotels.co.jp/osaka-e/restaurant/picnica/plan/95166/index.html>

【ご予約・お問い合わせ】

大阪エクセルホテル東急

TEL : 06-6252-0109 (代表)

【感染防止への取り組み】

大阪エクセルホテル東急では、お客様とホテルスタッフの健康と安全を第一に考え、各種ガイドラインに基づき新型コロナウイルス感染防止に向けた取り組みを実施してまいります。

<https://www.tokyuhotels.co.jp/osaka-e/information/71593/index.html>